

玉東中学校便り

その時、どう動く

第四号 平成二十八年六月二十二日

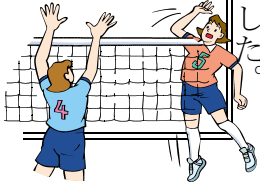
本校には八つの部活動があります。加入者は百二十七人で、男子の加入率は七十九%、女子の加入率は八十九%です。男子が十%程低くなっていますが、これは男子が、野球・サッカー・水泳などのクラブチームに入っていることが影響しています。部員数が最も多い部は吹奏楽部の二十八人で、サッカー部の二十三人、野球部の十九人と続きます。

六日に開催される「玉名荒尾中体連大会」です。中体連大会は、県・九州・全国とつながる大会ですが、三年生にとっては負けてしまえばその時点で引退となる最後の大会でもあります。生徒は、中体連での勝利を目指して「辛い」練習を頑張ってきました。大会当日は、「辛い」の文字に、最後の「一秒まで、最後の一人まで、最後の一点まで決して諦めない」「二」の字を加えて「幸せ」になって欲しいと願っています。

大会を間近にひかえ、各部のキャプテンに大会に懸ける思いを述べてもらいました。

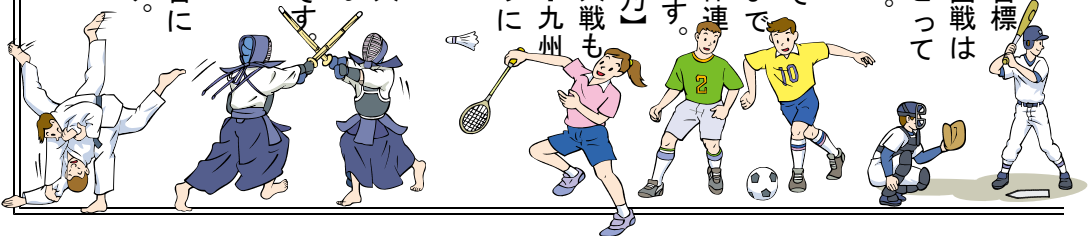
バレーボール部 三年 香山華

私達は時にはぶつかったり、悔しい思いをしたりすることもありますが、十六人全員で乗り越えてきました。本番は全力で戦いたいと思います。



この他にも、新体操、空手、水泳の各種目に個人戦で出場します。玉東中の生徒としての自覚と誇りを持ち、今まで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、完全燃焼してきてください。なお吹奏楽部は七月号に、陸上部は九月号に掲載します。本校生徒の頑張りに、応援をよろしく願います。

野球部 三年 宮崎 耕志郎
野球部は、中体連大会優勝を目標に今まで頑張ってきました。一回戦は強豪校の天水中ですが、相手にとって不足無し。全力で勝ちにいきます。
サッカー部 三年 植村 泰史
僕たちサッカー部は、これまでに練習を頑張ってきました。最後まで自分達のサッカーを貫いて、中体連優勝を目指してベストを尽くします。
バドミントン部 三年 境 綾乃
今年は、女子団体三連覇、個人戦も一位・二位に入賞して、県大会・九州大会・全国大会に出場できるようにチーム一丸となって頑張ります。
剣道部 三年 宮崎 翔
剣道部は中体連での団体・個人優勝を目指して、毎日稽古に励んできました。まずは一回戦突破です。全力を尽くして頑張ります。
柔道部 三年 西住 香澄
柔道部の目標は、三年生は試合に勝って県大会に出場することです。一年生は初試合なので、精一杯自分の力を出し切ることです。



まさかは：は必ず起きる

六月十五日に避難訓練を実施しました。今回は、昼休みや放課後など職員が近くにいない時に地震が発生したと想定し、各自の判断でどのような行動を取るべきか考えました。

① 近くの机の下に潜り込み、机の脚をしっかりとつかむ。

② 校舎は耐震化が図られており、倒壊する危険性が少ないので、慌てて外に飛び出さない。

③ 揺れはしばらくすると収まるので、収まったのを確認し、頭を保護しながら避難する。

④ 集合場所はグラウンド中央とする。

まさかは：必ず起きる」という認識を日頃から持ち、右の四つの約束を守ることを全校生徒で確認しました。



④グラウンド中央に集合する



③揺れが収まって避難する



①近くの机の下に潜り込む